

**令和4年度 第3回八戸地域広域市町村圏事務組合  
一般廃棄物処理施設整備方針検討委員会**

日時：令和4年11月22日（火） 9時30分～

場所：八戸清掃工場第一工場 大会議室

出席者：委員 6名

田中委員、千葉委員、金子委員、佐藤委員、渡辺委員、守田委員  
(※欠席2名：李委員、庄司委員)

広域組合構成市町 5名

八戸市(清掃事務所 間所長、嶋守副所長)、階上町(町民生活課 大谷地課長、  
中村主事)、南部町(住民生活課 夏堀課長)

事務局 9名

環境衛生部(石上部長、佐々木次長)、清掃工場(川口工場長、柳沢副工場長、  
村上管理GL、市川副参事、中村主幹、吉延技査)、リサイクルプラザ(田茂所長)

株式会社エイト日本技術開発 4名

山田所長、中川マネージャー、籠谷主任、高橋技師

次第：

1. 開会
2. 審議案件 (1) ごみ処理施設の整備方針 について  
(2) 一般廃棄物処理施設整備基本構想について (第5章～第7章)  
(3) パブリックコメントの実施方法について
3. その他
4. 閉会

---

**次第 開会**

事務局：それでは定刻前ではございますけれども、ただ今から、令和4年度第3回八戸地域広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理施設整備方針検討委員会を開催いたします。

会議に先立ちまして、会議の成立を確認いたします。当委員会の規則第2条第2項の規定では、半数以上の委員の出席が会議成立の要件となっておりますが、本日は、委員総数8名中、半数以上の6名が出席されておりますので、会議が成立することを御報告いたします。

続きまして、本日の会議資料の確認をお願いいたします。本日配布いたしました委員名簿と席図、事前に送付させていただきました、資料1から4まででございます。

不足の資料はございませんでしょうか。

それでは、ここからは田中委員長に進行をお願いいたします。

#### **次第 審議案件**

**委員長**：田中でございます。よろしくお願いいたします。

早速ではございますけれども、審議に入ります。

審議案件1「ごみ処理施設の整備方針について」事務局から説明願います。

[事務局説明 資料1]

**委員長**：ありがとうございます。事務局からの説明につきまして御意見や御質問などございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、ごみ処理施設の整備方針は事務局案の通りということで、よろしいでしょうか。

**委員**：異議なし。

**委員長**：ありがとうございます。それでは、審議案件1につきましては、以上とさせていただきます。

次に審議案件2「一般廃棄物処理施設整備基本構想について」事務局から説明願います。

[事務局説明：資料2]

**委員長**：ありがとうございます。事務局からの説明につきまして御意見や御質問などございませんでしょうか。

**A委員**：施設面積の想定がありますが、これがメーカーへのヒアリングの各社回答の平均値及びその施設の状況で、この面積が書かれているのですけれども、これが基本構想上、この面積ってというのはどういうような今後、意味を持ってくるのかと考えたときに、平均値みたいな出し方でいいのか、もう少しこう最大値はどれくらいで、最小値はどれくらいであって、場合によっては最大値に振れる可能性もあるところは割と慎重に検討された方がいいのかなと思います。

**事務局**：焼却施設に関しましては、メーカーのヒアリングにより最小値が4,400 m<sup>2</sup>、最大値が約10,000 m<sup>2</sup>ということで結構幅がございます。これはメーカーが推奨する処理技術によりまして、違いがございます。どの処理技術を選ぶかというところで、またこの面積が変わってきます。このことから、現時点では、平均値及び中央値、6,000 m<sup>2</sup>から6,300 m<sup>2</sup>ということでございましたので、平均値の6,300 m<sup>2</sup>を採用させていただきました。

次に破砕施設及び缶・びん・ペットボトル資源化施設につきましては、破砕及び再資源化の工程に前処理部分、要するに受け入れてヤードに広げて、そういったところのですね、破砕の後の部分はメーカーヒアリング、前の受入れ部分につきましては、現時点でリサイクルプラザ3施設から持ってきてまして、合算して出した数字でございます。

これらの数字をどう使っていくかというところでございますが、来年度以降、適地調査ということを考えておりまして、その上でこの建設建築面積はですね、一つの前提といたしまして、どのくらいの敷地が必要かというところの議論に入っていく、という風に考えております。以上です。

**B委員**：民間による再資源化の方向性にて、今後、事業に参入する事業者が現れる可能性とありますが、確約や可能性の高い事業者はあるのでしょうか

**事務局**：現時点では、可能性はゼロではないということで、このような記述をさせていただきました。

**委員長**：基本構想の素案を事務局によってまとめていただくということでよろしいでしょうか。

**委員**：異議なし。

**委員長**：ありがとうございます。それでは、審議案件2につきましては、以上とさせていただきます。

次に審議案件3「パブリックコメントの実施方法について」事務局から説明願います。

[事務局説明 資料3]

**委員長**：ありがとうございました。事務局からの説明につきまして御意見や御質問などございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、パブリックコメントを進めていただくということでよろしいでしょうか。

**委員**：異議なし。

**委員長**：ありがとうございます。審議案件3については、以上とさせていただきます。

**次第 その他**

**委員長**：続きまして、「その他」として、事務局より説明願います。

[事務局説明 次回の検討委員会の日程確認について]

**委員長**：ありがとうございました。今の事務局からの説明を含めまして、確認したい点などございましたら、御発言をお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、本日の審議は終了とさせていただきます。進行を事務局へお返しします。

**次第 閉会**

**事務局**：本日は、誠にありがとうございました。次回の検討委員会につきましては、2月6日（月）の午前10時から、本日と同じ会議室での開催となりますので、よろしくお願いたします。開催通知や会議資料については、後日お送りいたします。

それでは、これで本日の検討委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。